



経営コンサルタントが 👍 オススメする

この一冊!

第6回

[発行] 東洋経済新報社
[著者] 松村 真宏
[価格] 1,620円(税込)

中小企業診断士・税理士 ^{ながせ}長瀬 ^{みつひろ}充寛

仕掛学 ～人を動かすアイデアのつくり方～

行動を変える仕掛けを学ぶ

世の中には仕掛けがいっぱい。なるほどと感心する仕掛けもあれば、クスツと笑える仕掛け、知らず知らずに行動してしまう仕掛けなど、よくよく見ると街の中は仕掛けであふれています。そして私たちは「仕掛け」に導かれ、何気に、また、ついつい行動を起こしているのです。そんな仕掛けを一つの学問として体系的にまとめているのがこの本の特徴です。

著者は、問題の多くは私たち自身の行動を変えることで解決できるものが多いと考えています。そして思わずそのように行動し、たくなる方法を「仕掛け」と言い、その研究を「仕掛学」と本書では呼んでいます。例えば、代表的な仕掛けとして、バスケットゴール付きのゴミ箱、男性用トイレにある的の付いた小便器などを挙げています。これらは実際に商品化されているわかりやすい仕掛けですが、

世の中には気づかない仕掛けも多数存在しています。「あるある!」、「なるほど!」の連続です。

ただし世の中には「笑顔になる良い仕掛け」と「不快にさせる悪い仕掛け」があります。本書での仕掛けの定義は、①公平性(誰も不利益を被らない)、②誘引性(行動が誘われる)、③目的の二重性(仕掛ける側と仕掛けられる側の目的が異なる)としています。つまり、仕掛ける方も仕掛けられる方も、気持ちよく行動させ、また行動させられることだと私は理解しました。

また、仕掛けの発想法も本書では述べられています。人を思うように動かすことは難しい。まして強制的ではなく積極的に行動させることはさらに難しいことです。特に経営となれば、従業員を動かす事、消費者を動かす事は常に求められており、頭を抱える経営者も少なくないと思います。最近

どうも頭が固くなり、さらに視野が狭くなったと感じられている方にとっては、この本は頭のストレッチ体操にもなるでしょう。そしてこの切り口を利用して、楽しい職場作りへのヒント、商品開発やプロモーションのアイデアに発展させてみてはいかがでしょうか?!



ナガセ経営会計事務所 所長
中小企業診断士・税理士
名古屋商工会議所専門相談員
名古屋市新事業支援センターマネージャー

Profile

財務・税務を中心に経営コンサルタントとして、創業や新事業進出、事業承継、事業再生などの経営戦略・財務戦略を得意とする。また占術家としての顔を持ち、経営に関するアドバイザーとして経営者に安心を与える心のサポーターとして、中小企業経営者からの信頼は厚い。